

Oracle Collaboration Suite

検索機能利用ガイド

リリース 2 (9.0.4)

2003 年 10 月

部品番号 : J07743-01

ORACLE®

Oracle Collaboration Suite 検索機能利用ガイド, リリース 2 (9.0.4)

部品番号: J07743-01

原本名: Oracle Collaboration Suite Using the Search Feature, Release 2 (9.0.4)

原本部品番号: B10902-01

Copyright © 2003, Oracle Corporation. All rights reserved.

Printed in Japan.

制限付権利の説明

プログラム（ソフトウェアおよびドキュメントを含む）の使用、複製または開示は、オラクル社との契約に記された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権に関する法律により保護されています。

当プログラムのリバース・エンジニアリング等は禁止されております。

このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。オラクル社は本ドキュメントの無謬性を保証しません。

* オラクル社とは、Oracle Corporation（米国オラクル）または日本オラクル株式会社（日本オラクル）を指します。

危険な用途への使用について

オラクル社製品は、原子力、航空産業、大量輸送、医療あるいはその他の危険が伴うアプリケーションを用途として開発されておりません。オラクル社製品を上述のようなアプリケーションに使用することについての安全確保は、顧客各位の責任と費用により行ってください。万一かかる用途での使用によりクレームや損害が発生いたしましても、日本オラクル株式会社と開発元である Oracle Corporation（米国オラクル）およびその関連会社は一切責任を負いかねます。当プログラムを米国国防総省の米国政府機関に提供する際には、『Restricted Rights』と共に提供してください。この場合次の Notice が適用されます。

Restricted Rights Notice

Programs delivered subject to the DOD FAR Supplement are "commercial computer software" and use, duplication, and disclosure of the Programs, including documentation, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement. Otherwise, Programs delivered subject to the Federal Acquisition Regulations are "restricted computer software" and use, duplication, and disclosure of the Programs shall be subject to the restrictions in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software - Restricted Rights (June, 1987). Oracle Corporation, 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このドキュメントに記載されているその他の会社名および製品名は、あくまでその製品および会社を識別する目的にのみ使用されており、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

目次

はじめに	iii
1 名前による項目の検索	
2 コンテンツによる項目の検索	
3 ユーザーによる項目の検索	
4 日付による項目の検索	
5 検索対象領域の選択	
6 検索結果の表示	

はじめに

Oracle Collaboration Suite の検索機能を使用すると、Oracle Collaboration Suite 内のどこに存在するコンテンツでも検索できます。

検索対象領域は、Oracle Collaboration Suite 管理者が Oracle Collaboration Suite を構成する方法によって決まります。たとえば、Oracle Collaboration Suite 管理者が Oracle Email および Oracle Files のみを構成した場合、検索機能では Oracle Email および Oracle Files のみを検索します。

また、検索機能には、オプションで Web サイトを検索する便利な機能も含まれています。

注意： Oracle Collaboration Suite 管理者は Web サイトを、企業イントラネットなどの任意の形態に構成できます。

このマニュアルは、次のように構成されています。

- 第 1 章「名前による項目の検索」
- 第 2 章「コンテンツによる項目の検索」
- 第 3 章「ユーザーによる項目の検索」
- 第 4 章「日付による項目の検索」
- 第 5 章「検索対象領域の選択」
- 第 6 章「検索結果の表示」

名前による項目の検索

注意： 検索条件を消去するには、「クリア」をクリックします。Oracle9iAS Portal ページに戻るには、「Portal に戻る」グローバル・ボタンをクリックします。

名前による項目の検索を使用すると、Oracle Files でアクセス可能なドキュメント、フォルダおよびファイルの名前、Oracle Email の電子メール・メッセージの「件名」フィールド、ならびに Web サイトの Web ページのタイトルが、入力した検索文字列に従ってすべて検索されます。

名前によって項目を検索するには、次の手順を実行します。

1. 「オブジェクト名」フィールドに検索文字列を入力します。
2. 「検索」をクリックします。

コンテンツによる項目の検索

コンテンツによる項目の検索を使用すると、Oracle Files でアクセス可能なドキュメントの内容、Oracle Email の電子メール・メッセージのボディ、ならびに Web サイトの Web ページのコンテンツが、入力した検索文字列に従ってすべて検索されます。

コンテンツによって項目を検索するには、次の手順を実行します。

1. 「コンテンツ」フィールドに検索文字列を入力します。
2. 「検索」をクリックします。

ユーザーによる項目の検索

ユーザーによる項目の検索を使用すると、Oracle Files でアクセス可能なドキュメントやフォルダの作成者または最終更新者、Oracle Email のメッセージ・ヘッダーの「宛先」、「送信者」または「CC」フィールドのユーザー、ならびに Web サイトの Web ページのコンテンツ・ユーザーが、入力した検索文字列に従ってすべて検索されます。

ユーザーによって項目を検索するには、次の手順を実行します。

1. 「ユーザー名」フィールドに検索文字列を入力します。
2. 「検索」をクリックします。

日付による項目の検索

日付による項目の検索を使用すると、Oracle Files でアクセス可能なドキュメントやフォルダの作成日と最終更新日、ならびに Oracle Email のメッセージの送信日が、指定した条件に従って検索されます。

日付によって項目を検索するには、次の手順を実行します。

1. 「日付」フィールドに日付を入力します。

注意： 日付は、01-jul-2002 のように、DD-MMM-YYYY という書式で指定する必要があります。

入力した日付の検索条件として、「以前」、「=」または「以降」をドロップダウン・リストから選択します。

2. 「検索」をクリックします。

検索対象領域の選択

検索機能では、デフォルトで「場所」フィールドのすべてのチェックボックスが選択されます。任意のボックスを選択または選択解除することにより、検索対象を特定の領域に制限できます。

注意： Oracle Collaboration Suite 管理者が Oracle Collaboration Suite の特定の領域を構成していない場合、その領域はリストに表示されません。

検索する領域を選択するには、検索する領域の横のチェックボックスを選択または選択解除します。

検索結果の表示

検索条件を入力して「**検索**」をクリックすると、検索結果が検索条件の下の「**結果**」セクションに表示されます。結果は、検出された Oracle Collaboration Suite の領域に分類して表示されます。

検索結果に返された項目を表示するには、次の手順を実行します。

1. 項目に表示されたリンクをクリックします。
2. ブラウザ・ウィンドウに項目が開かれた後、検索結果に戻るには、ブラウザの「**戻る**」ボタンをクリックします。

